

(12/24)

# コロナ国内感染20万人

## 「第3波」52日間で倍増

新型コロナウイルスの感染者は20日、全国で新たに450人確認された。グループA船の乗組乗客を含む国内の感染者数は毎日新聞のまとめで20万88人となり、20万人を超えた。感染者数は10月29日に10万人に達したが、初めての隔性確認から200日間かかった。しかし、その後10万人増えるのにかかるのは52日間。「第1波」や「第2波」と比べ、10月下旬から始まったとされる「第3波」の感染拡大のペースの速さが際立っている。

厚生労働省の12月16日時点のデータによると、感染者のうち最も多いのが20代で23・1%だった。次に多かったのは30代(15・2%)、40代(13・8%)、50代(12・4%)と続く。死者は年齢が高くなるほど多くなった。一方で、40代(9・9%)の死亡率は80代以上が60・5%を占め、70代(25・8%)、60代(9・9%)の順だった。

感染者のうち亡くなったのは32人だった。毎日新聞のまとめによるところ、最初の感染者が田てら人だった。

### 強い感染力 ロンドンなど封鎖

英政府は19日、新型コロナウイルスの新たな変異種による感染が急拡大しているとして、ロンドンとイングランド南部部に20日から厳しい社会規制をかけると発表した。生活必需品を扱う商店以外は営業禁止となり、不要不急の外出が認められない事実上のロックダウン(都市封鎖)となる。

変異種は、従来種の新型コロナウイルスと比べて感染力が強いとされ、感染者を増加させるペースが速いと述べた。記者会見でジョンソン首相は、変異種について「古いうちより最大で7割の感染力が強まる可能性がある」と述べた。一方で、従来種と比べて重症化率や致死率が高いことを示す証拠はないとも説明した。英政府は変異種の感染拡大状況を警戒を強めている。20

【ロンドン南部正筋】

までは80日間だった。その後、10万人から15万人は33日間となり、20万人まではわずか19日間だった。

東京都が10月20日、感染は大都市部から地方に広がっている。厚労省によると、確保を図る新型コロナ患者用の病床の使用率(15日時点)は、22都府県が感染爆発を示す「ステージ4」(50%)となっており。東京都(49・7%)は、大阪府(57・6%)や兵庫県(63・6%)などといった地方でも深刻な状況が続いている。福島県や八戸、岡山県で111人の感染者が確認され、過去最多を更新した。

【轟田健吾、小山祐希、関谷俊介】

